

報道各位

第1回 日本放送文化大賞 ラジオ部門 TOKYO FM「ザ・ライン～僕たちの境界線」が中央審査候補作品に

社団法人日本民間放送連盟が制定、本年より毎年実施されることとなった「日本放送文化大賞」の審査会が本日(8月4日)行なわれ、TOKYO FMの「ザ・ライン～僕たちの境界線」が、ラジオ部門・東京地区エントリー6作品の中から、中央審査候補作品として選出されました。

「日本放送文化大賞」は、民間放送連盟の会員各社において質の高い番組がより多く制作・放送されることを促す目的で、視聴者・聴取者の期待に応えるとともに、放送文化の向上に寄与したと評価される番組を顕彰する目的で制定されました。

グランプリ、準グランプリは、9月30日(金)に実施されるラジオ中央審査会で選出されます。

尚、7月21日(木)に実施された平成17年日本民間放送連盟賞教養番組部門(ラジオ)の東京地区審査会においては、TOKYO FMの「21世紀のピノキオ～ボクハ ラジオ デス～」が中央審査候補作品として選出されております。

<中央審査候補作品紹介>

□タイトル：ザ・ライン～僕たちの境界線

□放送日時：2005年5月30日(月) 05:00～06:00

□出演者：白真勲、丸目蔵人、崔徳孝、呉徳周、沢知恵、後藤由多加、中谷剛、宮沢和史

□ナレーター：手島里華(TOKYO FMアナウンサー)

□プロデューサー：延江浩(TOKYO FM)

□ディレクター：勝島康一(メガハウス)

□作品内容：

「反日」。

日本人は、なぜ、嫌われるのか。

私たちに重くのしかかる2文字。

日本をよく知り、日本とアジア諸国との歴史問題にも直面して生きてきた在日朝鮮人の方々の話を中心に、私たちが考えなければいけないことは何なのか？を、番組を通して考えていきます。

番組タイトルの「ザ・ライン」は境界線という意味。

反日運動で強く現れた、日本とアジアの境界線。

番組では、この源を探ります。